昭和54年10月1日
第 800 号

広報 うえだ

発行　上田市
編集　秘書課
電話　上田㉒4100
印刷　中沢印刷

昭和27年12月22日第3種郵便物認可・毎月1日・16日発行・定価1部3円

障害をのりこえて太郎山登山

9月15日、車イス利用の皆さん、目の不自由な皆さんが、ボランティアグループの応援で、市民の山として親しまれている太郎山に登りました。

この計画は、市内の福祉団体「いとぐるまの会」（尾崎美友会長）が、一般の人たちにも障害者の皆さんを理解してもらおうと昨年からはじめたもので、今年で2回目。

ボランティアグループと一般参加の皆さんなど約50人が、車イス利用者の皆さんと目の不自由な皆さんを中心に5～6人ずつに分かれ、楽しげに話しながら無事、登山に成功、有意義な一日を過ごしました。

主な内容

9月定例市議会開く……2・3ページ
太陽と緑ゆたかな公園を大切にしよう……3ページ
待望の上田市農村環境改善センター完成……4ページ
上田の今昔展、秋の文化講演会
高年齢者ゲートボール大会（市制60周年記念行事）……5ページ
入学児童調査票は必ず返信してください……6ページ
市職員、長寿園の栄養士募集……7ページ
くらしを守るあなたの国民年金……8ページ
まちの話題……9ページ
市制60周年記念　市民運動会プログラム……特集1～4ページ

市民の動き

（9月1日現在）

総人口	111,427人	（+227）
男	54,366人	（+124）
女	57,061人	（+103）
世帯数	33,110世帯	（+74）

（）内は前月比です。

健全な行財政推進に努力

市長提案説明

〈9月定例市議会開〉

本日ここに昭和五十四年九月定例市議会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、公私ともお忙しいところご出席を賜りまして、まことにご苦労さまでございます。

ここに、諸議案のご審議をいただきますにあたり、当面の市政の一端を申しあげたいと存じます。

長期構想 広域行政の素案作成に取り組む

長期にわたる計画的な行財政の

提案説明する石井市長(手前)

ちいているところでございまして、このための後期基本計画につきましては、市民の皆様のご意見をお聞きするための話し合い、アンケート調査などを終了いたしまして、現在素案の作成作業に庁内機構をあげて取り組んでいるところでございます。また、上小地域における新広域計画につきましても、併せて策定作業を進めておりまして、広域行政の必要性がさけばれております現在、上田市がその中心的役割を果すべく努力をしてまいりたい所存であります。

石油事情の安定に市も厳しく対応

さて、今日の各方面にわたっての厳しい状況のなかで、とりわけ石油事情の不安定は、今後の経済社会の動きのなかで根本的に見直されなければならない時期が来るこのことは、私たちをとりまく身近な市民生活を始め、地方のあらゆる産業活動はもちろん、市の行財政運営のうえにも大きく影響することが予想され、厳しく対応していかなければならないと思います。

また、市の財政運営におきましても、相当部分を国の財源措置にたよらざるを得ない実情のなかで、最近における国の財政見直しの一連の考え方を見てまいりますと、いままで行われてきたような財源措置が今後も続けられるかどうか大変に難しい状況であります。

このような状況を踏まえまして、行財政の運営推進に努力してまいる所存でございますので、今後とも議員の皆さんの一層のご理解とご協力をお願い申しあげる次第でございます。

今回は、財源事情の許す範囲内におきまして、国県の補助事業の

ものについて重点的に配慮いたしまして、市民の要望に対応してまいることといたします。

ここに提案いたしました議案は、条例案四件、決算認定三件、予算案七件、事件決議案七件、報告事項二件の合計二十三件でありますが、よろしくご審議のうえ、ご議決を賜りますようお願い申し上げます。

主な議案説明

条例

神川、神科、豊殿三地区の近代化を図る農村総合整備モデル事業の一環として、豊殿地区に環境改善センターを設置する「上田市農村環境改善センター条例」の制定。

前年分の所得税が非課税の父子家庭に対し、医療費の無料化を図る「上田市母子家庭等医療費特別給付金条例」の一部改正。

地方税法の一部改正に伴い、優良住宅地の造成などのため土地などを譲渡した場合の個人市民税の課税特例を新たに規定した「上田市税条例」の一部改正など四件を提案しました。

一般会計補正予算

補正額八億二千百九十万七千円

算額は、百五十二億七千七百四十二万四千円となり、前年同期に比して、一二・二%ののびとなります。

▽歳入の主なもの

市債三億四千六百十万円。負担金一億一千九百九十三万三千円など収入可能な範囲で計上したほか、財政基金から二億円の繰入れを予定しています。

▽歳出の主なもの

《総務費》

市本庁舎の狭あいを解消するための今年度増築事業費三千百二十八万二千円。自治会の防犯灯電気料補助金八百一万二千円。史跡公園内整備として、明倫堂解体工事費、公園内建物撤去工事費などの予算を計上しました。

《民生費》

同和対策費として、川西、緑が丘西、御所地区の道路など生活環境整備工事費一千二百五十万円。相染閑駐車場の舗装工事費二百万円。老人福祉センターの陶芸用作

業室新築工事費などの予算を計上しました。

《衛生費》

上小衛生施設組合負担金四千九百万円。農業改善事業費として、多目的研修集会施設建設工事費七百万円。特別農山村総合対策事業、集団営農用機械整備事業、水田利持補修工事費などに一千六百万円。新参町下郷線用地買収費などに二千九十一万一千円。中央公園用地買収費三千七百八十八万三千円。十万円。下塩尻の河川運動場新設工事費四百五十万円。自然運動公園建設に多額のご寄付をいただいた成沢定平さんのご芳志を永く伝

スポーツを通じて市民の交流を深め、連帯感に支えられた、明るい豊かな、住みよい上田市を築くことを誓い、次の目標をかかげて、

太陽と緑ゆたかな公園をみんなで大切にしよう

〈10月都市緑化月間〉

「都市に緑と公園を」をスローガンに、10月1日から同月31日まで都市緑化月間が行われます。

上田市では、今、西暦2,000年を目標として、長期的な展望にたち全市的な“緑のマスタープラン”の策定を進めています。市民の皆さん、緑ゆたかな環境づくりにご協力ください。

8月12日早朝、自然運動公園プールゾーンの草取り奉仕をする城南ライオンズクラブ、川西サイクリングの皆さん。

◇産直再開

毎月15日は産直デー

第26回産直デーは**10月15日(月)**です。

品　目

①気仙沼港直送鮮さんま
1尾60円位

②近海船凍いか
2杯 360円位

取　扱

市内産直協力店

（協力店の表示があります）

素案作成に取り組む

長期にわたる計画的な行財政の運営につきましては、常に意をもちまして、石油事情の不安定は、今後の経済社会の動きのなかで根本的に見直されなければならない時期が来ることと思われます。

今回は、財源事情の許す範囲内におきまして、国県の補助事業の決定、新しい施策、また、緊急な

補正予算

補正額八億二千百九十万七千円を計上しました。これにより総予

業室新築工事費などの予算を計上しました。

《衛生費》

上小衛生施設組合負担金四千九百十万五千円。上田市真田町じんかい焼却場組合負担金二千六百七十七万七千円。大星斎場組合負担金五百十万二千円。上田市ほか八か町村病院組合負担金百七十万七千円。市庁舎増築にあわせた保健センター、水道庁舎建設事業費八千九十三万二千円などの予算を計上しました。

《農林水産業費》

同和地区農業振興費として、本しめじ人工周年栽培施設費七千九百万円。農業改善事業費として、多目的研修集会施設建設工事費七百万円。特別農山村総合対策事業、集団営農用機械整備事業、水田利用再編転作促進事業などの補助金九百四十六万二千円などの予算を計上しました。

《商工費》

商店街アーケード電灯料補助金九十七万四千円。塩田地区の観光案内板設置費などの予算を計上しました。

《土木費》

道路補修工事費、道路新設改良工事費などに二億一千九百万円。河川改修工事費、河川用悪水路維持補修工事費などに一千六百万円。新参町下郷線用地買収費などに一千九十一万一千円。中央公園用地買収費三千七百八十八万三千円。同和地区の老朽住宅（五戸分）除却補助金二百四十五万円などの予算を計上しました。

《消防費》

西塩田地区の第十六分団車庫および詰所新築工事費八百七十万円などの予算を計上しました。

《教育費》

各小学校施設整備および補修工事費二千百四十万円。各中学校施設整備および補修工事費一千万円。信濃デッサン館建設補助金三百六十万円。下塩尻の河川運動場新設工事費四百五十万円。自然運動公園建設に多額のご寄付をいただいた成沢定平さんのご芳志を永く伝えるための胸像建設工事費百四十万円などの予算を計上しました。

境整備工事費一千二百五十万円。相染閣駐車場の舗装工事費二百万円。老人福祉センターの陶芸用作

事件決議

マスポーツ都市宣言

私たち上田市民は、一人ひとりが生涯（しょうがい）を通してスポーツに親しみ、健康でたくましい心とからだをつくるとともに、スポーツを通じて市民の交流を深め、連帯感に支えられた、明るい豊かな、住みよい上田市を築くことを誓い、次の目標をかかげて、ここに「スポーツ都市」の宣言をする。

一、スポーツを通じて、たくましい心とからだをつくろう。

一、スポーツ活動を通じて、友情と連帯の輪をひろげよう。

一、スポーツ活動を積極的にすすめ、豊かな余暇生活を営もう。

一、スポーツを実践して、マナーを身につけよう。

一、スポーツを愛し、広く世界の人々と手をつなごう。

神川・神科・豊殿三地区のみなさん待望の
上田市農村環境改善センター完成

完成し開館をまつばかりの環境改善センター全景

国の指定を受け、神川、神科、豊殿三地区の近代化を図る農村総合整備モデル事業の一環として建設を進めてきた「上田市農村環境改善センター」がこのほど完成、十月三日開館します。

同センターは、農村の生活環境の改善を目的とした広範囲な活動に利用できる多目的施設で、総事業費約二億九千万円を費やした、鉄筋コンクリート二階建て、延面積一千七百十四平方メートルの近代的な建物です。

結婚ひろう宴や各種会合に利用できる広い多目的ホール

男女各浴室などがあります

一階には、結婚ひろう宴、各種会合、卓球などを行う広い多目的ホールがあり、結婚ひろう宴では二百七十五人、各種会合では五百人が収容できます。

このほか、料理実習室、ステージ付き会議室一つを含む三つの会議室、男女各浴室などがあります。

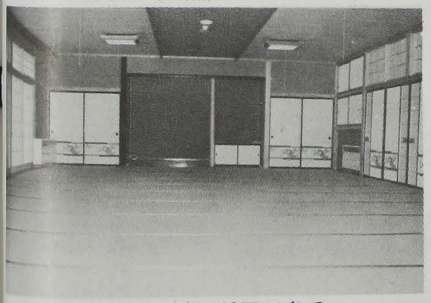
浴室の使用については、マイクロバスを十月下旬か十一月から運行の予定ですが、決まり次第、広報「うえだ」でお知らせします。

二階には、農事研修室、図書室、生活改善実習室などがあります。

屋外には、バレー兼テニスコート一面、普通車七十台を収容できる駐車場などがあり、三地区の皆さんの研修の場として、また、憩いの場として利用していただけることでしょう。

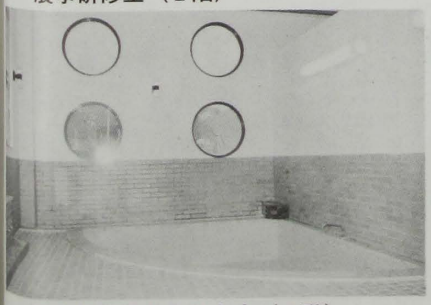
料理実習、講習に利用できる料理実習室（1階）

玄関ホール



研修、会議などに利用できる農事研修室（2階）

結婚ひろう宴や各種会合などに利用できる広い多目的ホール（1階）



男女各浴室があります（1階）

スポーツ都市宣言

私たち上田市民は、ひとりひとりが生涯(しょうがい)を通してスポーツに親しみ、健康でたくましい心とからだをつくるとともに、スポーツを通じて市民の交流を深め、連帯感に支えられた、明るく豊かな、住みよい上田市を築くことを誓い、次の目標をかかげて、ここに「スポーツ都市」の宣言をする。

1．スポーツを通じて、たくましい心とからだをつくろう。

1．スポーツ活動を通じて、友情と連帯の輪をひろげよう。

1．スポーツ活動を積極的にすすめ、豊かな余暇生活を営もう。

1．スポーツを実践して、マナーを身につけよう。

1．スポーツを愛し、広く世界の人々と手をつなごう。

—ひろげようスポーツの輪を—

〔おねがい〕

- 当日は運動のできる服装でおいでください。
- 紙くず、弁当の食べカラは、自宅にお持ちかえりください。
- ケガをしたり、気分の悪くなった人は、救護係に申し出てください。
- その他、役員の指示に従って、たのしい一日をおすごしください。
- 負傷などの場合、応急の処置はしますが、以後の責任は負いません。
- 10月10日雨天の場合、または実施不明の場合は、午前7時以降に、市役所(22)－4100か市民体育館(22)－8699でおたしかめください。

P.M 0:00～1:00

＝昼食休けい＝

P.M 1:00～3:00

第2部(午後の部)
何でもコーナー

踊りコーナー

・民踊
・レクリエーション・ダンスなど

ゲームコーナー

・親子で楽しいゲーム

ボールコーナー

・ドッチボール

※希望者多数の場合、順番まちになります。

ヨーイ・ドンコーナー

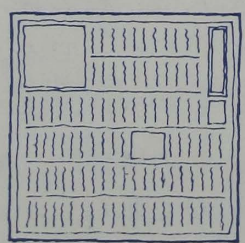
・小学生1・2・3年生
50m
・4年生以上大人
100m

記録証を発行します。

クラフト手品コーナー

楽しい催しがいっぱい
お好きなコーナーへ
自由にどうぞ!!

・紙工作
・新聞紙
・ヒモの手品
など



市制60周年記念行事

なつかしさいっぱい

〈ところ〉十月十五日(月)午後一時三十分

ところ＝ゲートボール場
内容＝自治会単位チームの対抗

花道展

長野県

市制60周年記念行事

なつかしさいっぱい 上田の今昔展

大正八年に市制がしかれてから今日までの上田市の姿を、写真で展示します。なつかしい風景や顔に出合うはずです。皆さん、おさそいあって大勢ご来場ください。

と き＝十月二日(火)～同月七日(日)午前九時から午後四時三十分。

ところ＝市総合展示館

秋の文化講演会 講師 水上 勉さん 〈入場無料〉

〈とき〉十月十五日(月)午後一時三十分

〈ところ〉上田勤労者福祉センター

〈演題〉「人間と風土」

〈講師〉水上 勉さん（作家）

（略歴）大正八年福井県に生れる。昭和三十六年「雁の寺」で直木賞。四十五年「宇野浩二伝」で菊地寛賞など受賞。

みんなで応援しよう 高年齢者ゲートボール大会

と き＝十月七日(日)午前九時から。

ところ＝ゲートボール場

内 容＝自治会単位チームの対抗試合。

弓道長野県大会

と き＝十月七日(日)午前九時から。

ところ＝市営弓道場

農民美術建業六十周年記念展

と き＝十月十二日(金)～同月十五日(月)午前九時から午後四時三十分。

ところ＝山本鼎記念館

花道展

と き＝十月十三日(土)～同月十四日(日)

ところ＝海野町伊藤ビル

長野県美術展覧会

と き＝十月九日(火)～同月十七日(水)午前九時から午後四時三十分。

ところ＝市民会館、市総合展示館。

きれいに使いましょう 〝市民トイレ〟

この標識があります。

「市民トイレ」は、次の商店などのご好意により開放されています。使うときは、汚さないよう注意し、きれいに使いましょう。

使用できる時間は、それぞれの商店などが開いている時間です。

▶松尾町◀ 有限会社萩原商店松尾町店１階
午前10時から午後６時30分

▶海野町◀ 株式会社ヤジマ時計店２階
午前10時から午後７時

▶海野町◀ 株式会社ほかり１階
午前８時30分から午後６時30分

▶海野町◀ 海野町商店街振興組合海野町駐車場
午前８時30分から午後10時

▶大手町◀ 上田商工会議所
午前８時30分から午後９時

市制60周年記念行事予定表

実施月日	行事名	ところ
10月28日	SBCラジオ祭り	市民会館
10月28日～11月10日	石井鶴三作品展	山本鼎記念館、博物館
10月中旬	タイムカプセル	国分寺史跡資料館
11月5日	記念式典および祝賀式 ○市政功労者表彰 ○市民憲章、市木、市花の発表 ○姉妹都市提携発表 ○54年5月1日生まれの人に記念品贈呈 ○伸びゆく上田標語ポスター発表 茶席 郷土芸能大会 民踊流し	市民会館 市民会館前ほか市内大通り
12月6日	歌謡ショー特別番組（家族そろって歌合戦）	市民会館

ことしも赤い羽根の季節がめぐってきました。お互いがすこしでもしあわせになれるよう、社会保障制度の充実をねがいながら、みんなの力で明るく住みよい社会をつくりましょう。

長野県共同募金会上田市支会

☎㉒4100内線388または㉗2025

お知らせ

9月14日から17日まで上田西武4階催事場で省エネルギー展が開かれました。特に省エネルギーゾーンは、私たちの毎日の暮しの中に役立つことが多く、大勢の主婦の皆さんが熱心に見入っていました。

教育

入学児童調査票は必ず返信してください

来年四月、小学校へ入学する児童は、四十八年四月二日から四十九年四月一日までに生れた児童です。

教育委員会では、この入学児童のいる家庭へ往復ハガキで「入学児童調査票」を十月中旬頃までに送付します。

対象家庭は、この調査票に書いてあることに誤りがないか確かめ、記入欄へ必要なことを記入して、十月三十一日㈬までに教育委員会に必ず送ってください。

対象児童のいる家庭で、十月二十日㈯を過ぎても「調査票」が届かない場合は、教育委員会学校教育課へご連絡ください。(☎㉒四一〇〇内線五四六有線②〇八六一)

保健衛生

知らないきのこは食べないようにしよう

きのこ中毒予防月間

〈9月20日～10月19日〉

現在、食中毒の多発しているきのこ

①いっぽんしめじ（くさうらべにたけ）

雑木林に生える淡ネズミ色のきのこです。本しめじに似ているがクキが弱々しく、水っぽい感じのきのこで、大きくなるとヒダが淡いピンク色になります。

②かきしめじ（まつしめじ）

雑木林に生えるものをかきしめじ、松林に生えるものをまつしめじといいます。カサ・クキが茶色でヒダは白いが、ヒダに傷をつけると茶色のしみができます。

③つきよたけ

上小地方にはあまりないがシイタケと混同しやすい。ブナの枯木に生え、カサの一方にクキが片よった半円型のしっかりしたきのこで、クキを縦に割ってみると、根本の肉が必ず暗紫色です。

小児マヒ予防

ポリオ生ワクチン投与

急性灰白髄炎（小児マヒ）予防のため、ポリオ生ワクチン投与を下表により行いますので、該当する皆さんは、各会場でお受けください。

〈該当者〉

①五十四年一月一日から六月三十日までに生まれた人。

②①以前に生まれた人で、ワクチンの投与を受けていない人。ただし、四歳未満の人に限ります。

〈投与方法〉

六週間以上の間隔をおいて、二回（初回・追加）経口投与します。

〈お問合せ〉

保健予防課保健係（☎㉒四一〇〇内線二八九有線②〇七二一）

小児マヒ予防接種日程表

会場名＼投与日	1回目	2回目
上野が丘公民館	10月9日㈫	11月27日㈫
岩下公民館		
市塩田母子健康センター		
新田区民会館	10月11日㈭	11月29日㈭
川辺町会館		
市川西社会福祉センター		
市健康センター	10月12日㈮	11月30日㈮
三好町会館		

※受付時間は、各会場とも午後1時30分から2時30分までです。

商工

退職金づくりは国の制度で

中小企業退職金共済制度に加入しよう

中小企業退職金制度は、国の制度として、中小企業に働く従業員の皆さんに確実な退職金が支給される制度です。

〈制度の特色〉

①掛金は、法人の場合は損金、個人企業の場合は必要経費として全額免税になります。

②三年以上掛金が納付されている従業員が退職したときは、その従業員の退職金に掛金の納付月数に応じて一定の国庫補助金がつきます。

③加入企業が従業員のための福利厚生施設をつくる場合、長期で低利な資金の融資が受けられます。

〈加入できる企業〉

常時雇用する従業員が三百人（卸売業は百人、小売・サービス業は五十人）をこえない企業。

〈掛　金〉

①掛金は従業員ごとに決めますが、事業主が全額負担しなければなりません。

②月々、八百円から一万円まで十九種類あり、増額変更もできます。

〈加入手続き〉

お近くの金融機関にある申込書に必要事項を記入のうえ、申込金を添えて申込んでください。

〈お問合せ〉

市労政課（☎㉒四一〇〇内線三〇七）または東信労政事務所（☎㉒一六二九）

A.M 8:30～9:40

開会式
（スポーツ都市宣言式典）

入場行進（全員）
開会のことば
スポーツ都市宣言
市長あいさつ
祝辞
選手宣誓
世界一周走ろう運動
メダル授与

A.M 9:45～12:00

第1部（午前の部）

★ NO.1～4の種目は全員で行ないます。

★ 放送により全員が入場門に集まってください。その都度放送します。

★ 総合体育大会に参加する選手の皆さんも行進していただきます。

No	種目	内容
1	ラジオ体操	ラジオ体操第1で準備運動。
2	ジャンケンチャンピオン	全員で楽しい運動会になるよう誰とでも親しくなれるように行う。1位2位にメダル授与。
3	大玉送り	紅白大玉送りで一日を童心にかえり楽しく競技をします。
4	レクリエーションダンス（おさななじみ）	参加者全員で大きな輪を作りおどる。
5	体協各部対抗リレー	上田市体協所属28団体で4人のリレー。
6	小学校対抗リレー	小学校の対抗リレー4人×100m。（17校）
7	中学校対抗リレー	中学校の対抗リレー4人×100m。（7校）
8	ゲートボールリレー	2つのゲートをくぐらせリレーをしていく。高齢者6人で1チーム。
9	鯛（たい）つり競争	来賓者の鯛つり。
10	ケツ圧測定	婦人会の皆さん方による風船わり競争、1チーム6人。
11	旗拾い	就学前児童による旗拾い。
12	公民館対抗リレー	6公民館の代表選手によるリレー4人×100m。
13	清掃競争	だれが一番ゴミを拾ったか一番拾った人はだれか？

市民運動会

—スポーツ都市宣言記念—

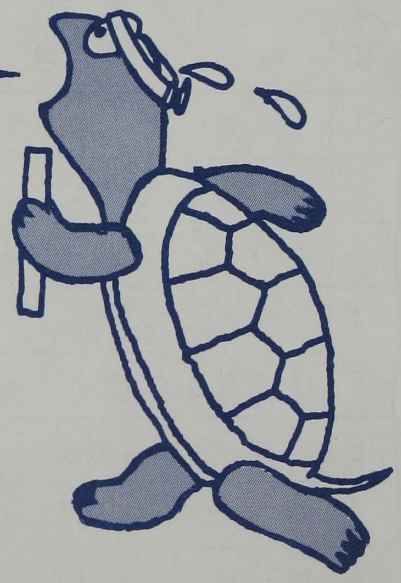
10月10日（体育の日）

市営陸上競技場

AM 8:30～
PM 3:00

プログラム

だれでも参加できる
種目がいっぱい!!
お好み種目コーナー
もありますヨ!



家族そろって参加しましょう

前夜祭
"スポーツ上田市民のつどい"
10月9日(火) PM 6時から
市民会館にて
豪華商品が当る抽せん付き
入場無料

上田市
主催　上田市教育委員会
　　上田市体育協会
主管　市民運動会実行委員会

募集

土木・電気・体育

るものを使用）▽住民票▽五十円切手添付の白二重封筒（合否連絡用、宛先記入）。

座を開きます。皆さん、おさそい合って参加してください。

〈対象者〉

福祉

在宅重度

長野県
土地利用計画

募集

土木・電気・体育 市職員

市では、次により職員を募集します。

〈資格〉

土木技術職員（大卒程度）‖昭和三十年四月二日以降に生まれた人。

電気技術職員（大卒程度）‖昭和三十年四月二日以降に生まれた人で、電気工学課程を修了した人。

体育職員（大卒程度）‖昭和三十年四月二日以降に生まれた人で、中学校教諭一級普通免許（保健体育）のある人、または来年三月末日までに取得が見込まれる人。

ただし、どの職種も五十四年四月一日現在、市内に住んでいる人、または勉学などのため一時他市町村に住んでいるが、家族は市内に住んでいる人。

〈試験日・科目〉

十一月九日(金)午前八時受付、同八時三十分試験開始。

教養、専門試験。

〈人員〉

若干名。

〈必要書類〉

▽受験申込書（市役所庶務課にあります）▽履歴書および最終学校成績証明書（履歴書は庶務課にあるものを使用）▽住民票▽五十円切手添付の白二重封筒（合否連絡用、宛先記入）。

〈申込先・期間・お問合せ〉

十月十五日(月)から十一月五日(月)までに市役所三階庶務課職員係へ申込んでください。（☎㉒四一〇〇内線二二二・二二三有線②〇六五一）

特別養護老人ホーム 長寿園の 栄養士募集

〈資格〉

市内に住んでいて、三十歳以上三十五歳までの女性で、栄養士の免許を持っている人。

〈人員〉

一名。

〈締切り〉

十月十一日(木)

〈申込先・お問合せ〉

〒三八六—一四　大字別所温泉一〇九〇—一　社会福祉法人別所清明会へ履歴書を持参または郵送してください。（☎㊳三一六〇）

婦人の皆さん 参加しよう 生活講座開く

〈働く婦人の家〉

働く婦人の家では、長野婦人少年室と共催で下表により、生活講座を開きます。皆さん、おさそい合って参加してください。

〈対象者〉

上田市に住んでいるか、勤めている婦人。

〈ところ〉

働く婦人の家

〈受講料〉

無料（ただし、料理材料費四百円前後、人形材料費三百円前後）

〈締切り〉

十月二十五日(木)ですが、定員になり次第締切ります。

〈申込先・お問合せ〉

働く婦人の家（☎㉗二九八八）

生活講座日程表

講座名	講師	月日	時間	定員
暮しの中の更生と活用（簡単な手袋人形）	伊倉光子さん（手芸講師）	10月29日(月)	午後6:00～8:00	30名
若々しさを保つために（楽しい体力作り）	成沢秀敏さん（市体育課長）	10月30日(火)	6:00～8:00	50名
手軽にできる家庭料理（話と料理実習）	西沢澄江さん（栄養士）	11月1日(木)	6:00～8:00	30名
青少年の心のとらえ方（魔の手はのびている）	一之瀬操さん（婦人補導員）	11月12日(月)	6:00～8:00	50名
これからの生活設計と生きがい（婦人10年に向けて）	中村玲子さん（長野婦人少年室長）	11月13日(火)	6:00～8:00	50名

福祉

在宅重度 身体障害者の皆さんの 訪問診査を行います

歩行が困難な在宅の重度身体障害者の皆さんで、地理的条件などにより診査の機会に恵まれない人に、次により、医師が訪問し、診査、相談を行いますので、希望される皆さんは、申出てください。

〈対象者〉

体幹および体に障害のある人。

〈とき・人員〉

十月十六日(火)　五名。

十一月二十日(火)　五名。

〈内容〉

①身体障害者手帳、障害年金、福祉手当などの診断書作成。

②補装具の判定書作成および装着などの助言、指導。

〈締切り〉

十月十五日(月)

〈申込先・お問合せ〉

福祉事務所福祉課（☎㉒四一〇〇内線三七三有線②〇七九一）

長野県 土地利用計画を閲覧

国土利用計画法第九条に基づく長野県土地利用基本計画が九月六日付で変更されましたので、次により閲覧に供します。

閲覧場所‖上田市役所企画財政部企画課

閲覧日‖日曜、祝日、その他市の休日を除く各日

閲覧時間‖午前八時三十分から正午までと午後一時から午後五時まで（土曜日は正午まで）

主な変更点（上田市分）‖森林地域十六ヘクタール増、都市地域および農業地域は変更ありません。

催し

皆さん参加しよう 国際児童年 市民集会開く

今年は、世界共通の児童の年「国際児童年」です。「我が子の愛を世界のどの子にも」「子供たちが明日の地球社会の主役」をテーマに、いろいろな行事が開かれていますが、今回は、市民の皆さんの認識を高めていただくため、次のとおり〝市民集会〟を開きます。皆さん、おさそい合って、大勢ご参加ください。

〈とき〉

十月二十八日(日)午後一時。

〈ところ〉

中央公民館

〈内容〉

一、体験発表（各諸団体代表による体験発表）
一、宣言
一、講演
演題「子どものしあわせと人権」
講師　森田宗一さん
（元家庭裁判所判事）

農業への理解深めよう
青年農業者と消費者のつどい開催

一、消費者との懇談会
〈とき〉
十月二十日㈯午前十時から正午。
〈ところ〉
上田勤労者福祉センター
〈参加者〉
県農業士協会員、消費者および消費団体関係者など。
二、農産物展示即売会
〈とき〉
十月十九日㈮午前十一時から午後四時三十分。十月二十日㈯午前九時から午後三時。
〈ところ〉
市民体育館
〈内容〉
農産物とその加工品の展示即売。はてな教室、農業相談所、模擬店などの開設。

相談

中高年齢者の皆さん 求職相談におでかけください
〈高年齢者職業相談室〉

いま、市内の事業所では、健康で、まじめに働いてくれる中高年齢者の皆さんを求めています。
職種は、工員、営業、雑役などいろいろです。
今までの経験を生かして、また、楽しい生活を送るためにも、新しく、若い社会にとび込んでみませんか。
〈相談先・お問合せ〉
市役所二階高年齢者職業相談室
（☎㉒四一〇〇内線二七八）

その他

書きやすく見やすくなった 県民手帳予約受付
〈55年版〉

県民手帳五十五年版の予約受付を行います。
今年は、さらに書きやすく、見やすくというご要望にこたえて、縦十四・三センチ、横八・八センチの大型版になりました。ぜひご愛用ください。
頒価＝一冊三百円。
配布＝十二月上旬。
締切り＝十月二十日㈯。
申込先・お問合せ＝企画課統計係
（☎㉒四一〇〇内線二五四有線③〇八三二）

訂正おわび

「広報うえだ」九月十六日発行の第七九九号「待望の上田市農村環境改善センター十月三日開館」欄の、休館十二月二十八日から一月三日は、十二月二十九日から一月三日の誤りでした。おわびして訂正いたします。

くらしを守るあなたの国民年金

㉔

今年は国民年金誕生20周年

国民年金は、農林漁業、商工業、サービス業などを自営する人とその家族、従業員５人未満の事業所に勤める人とその家族の皆さんが加入する年金制度です。
今年は、国民年金制度が生まれてから20年になります。すでに 2,780万人の人が加入し、公的年金加入者のトップを占めています。
国民年金は、誕生以来、改善を続け、例えば昭和36年頃の老齢年金は月額 2,000円でしたが、今では39,225円と20倍近くになっています。障害、母子などの年金も20倍にふえています。また、49年以来、物価スライド制が取り入れられ、年々、年金があがるようになりました。
あなたの家庭、近所で、強制加入対象者でありながら国民年金に加入していない人はいませんか。加入の手続きは簡単です。印鑑を持って、市民課か各支所へおでかけください。
なお、国民年金誕生20周年を記念して、県の国民年金大会が10月26日㈮長野市民会館で行われます。多くの人の参加をお願いします。

保険料の納め忘れはありませんか

９月分までの保険料はもう納めましたか。保険料を納め忘れますと、万一事故があったとき、障害、母子年金や将来の老齢年金を受けることができなくなります。
もし、今年３月以前の保険料に納め忘れがあれば、２年前までの分なら納入できます。
〈お問合せ〉国保年金課国民年金係（☎㉒4100 内線284 有線②0711）

家族そろって大掃除

〈10月秋の大掃除月間〉

家族そろって大掃除を行い、病害虫の発生源をなくし、清潔で、住みよい生活環境を築きましょう。

ご寄付お礼

▽清水由郎様（中央北三）　パンダうさぎ一羽　上田公園へ
▽春原浩二様（下塩尻）　四万円　用補助ステッキ二十本　身体障害者の皆さんへ
▽太田みや志様（国分）　手づくり眼鏡三個　市民課窓口へ
▽岡崎千代様（中央四）　七十万円　報恩寮へ
▽朝日広告社松本営業所様　点字図書七十二冊　点字図書館へ
▽高橋一様　高橋恵子様（三好町）　一万四百五十一円　社会福

ご寄付お礼

▽**清水由郎様**（中央北三）　パングうさぎ一羽　上田公園へ

▽**春原浩二様**（下塩尻）　四万円　社会福祉事業資金として

▽**小林麗子様**（常磐城六）　絵画一面　働く婦人の家へ

▽**丸山千代子様**（常磐城四）　絵画一面　働く婦人の家へ

▽**北信義肢工業所様**　身体障害者用補助ステッキ二十本　身体障害者の皆さんへ

▽**太田みや志様**（国分）　手づくり菓子箱五十個、一万円　報恩寮へ

▽**市制六十周年記念市民川柳大会実行委員会様**　一万八千三百円　社会福祉施設事業資金として

▽**メガネサロン「ヤジマ」様**　老眼鏡三個　市民課窓口へ

▽**岡崎千代様**（中央四）　七十万円　報恩寮へ

▽**株式会社信州ハリカ様**　白色パックほか二十六品　報恩寮、母子寮へ

▽**久保田英子様**（蒼久保）　ジュークボックス一台　老人福祉センターへ

▽**朝日広告社松本営業所様**　点字図書七十二冊　点字図書館へ

▽**高橋一様　高橋恵子様**（三好町）　一万四百五十一円　社会福祉事業資金として

▽**匿名様**　ホームトイレ一基　報恩寮へ

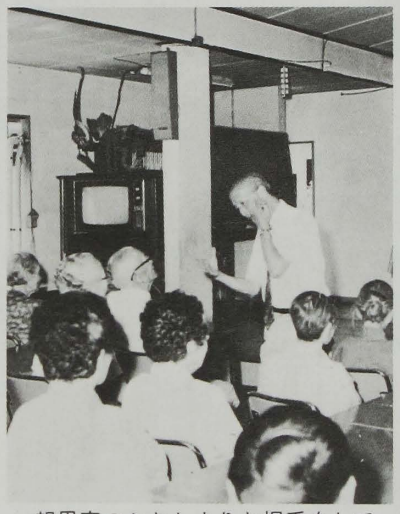
以上の皆様からご寄付いただきました。厚くお礼申し上げます。

まちの話題

小雨の中 力いっぱいの熱戦
県民運動競技大会 上小ブロック大会

9月2日、市営陸上競技場を主会場に県民運動競技大会上小ブロック大会が開かれました。時おり、小雨の降る悪コンディションの中で選手の皆さんは、陸上競技、ゲートボール、バレー、卓球にと力いっぱいの熱戦をくりひろげました。

選手宣誓をする
選手代表の武石村選手



報恩寮のおとしよりと握手をして回るハーモニカおじさん

報恩寮を慰問 ハーモニカおじさん

9月6日、全国各地の老人ホームを、ハーモニカの演奏で慰問している〝ハーモニカおじさん〟（福島秀治さん＝長崎県出身）が老人ホーム報恩寮を訪れ、おとしよりを喜ばせました。

福島さんは5年前にも報恩寮を訪れており、この日が2回目。約1時間、おしゃべりをしながらナツメロを演奏しました。

塩田地区の 石ぶみ拓本展示会

見ごとなできばえの石ぶみ拓本

9月15、16日、別所公民館で別所地区老人会主催の石ぶみ拓本展示会が開かれました。

会員の人が半年かかって採拓した34点がならび、別所温泉を訪れた観光客や地元の皆さんが熱心に見入っていました。

基本的理解のために

同和問題を考える

それでは、この部落問題について行政当局はどんな考えでこの解決をしようとしているのでしょうか。

戦後わが国はめざましい変化を遂げました。このことは大変結構なことです。経済の高度成長によって社会、経済、文化の近代化が進みました。しかし、反面では昔ながらの迷信、偏見や非近代的な意識が根強く、依然として家柄、格式などが問題にされています。封建時代の遺物として身分的な要素などもまだ残っています。

このようなわが国社会の非近代的な構造にささえられて、同和問題はいぜんとして未解決のまま、まだ残されています。政府は「社会的不公正と不均衡の是正」という事を強くとりあげています。同和問題はこのためにも近代国家として、日本が脱皮するためにもこの同和問題はいますぐ解決しなければならない問題です。そして部落の解放は「国民的な課題」であると位置づけられ取りあげられてきています。

私たち市民はどのような心がまえでこの問題に対処したらよいでしょうか。

人権尊重ということは、「自分ひとりの小さいしあわせ」だけを求めることではないはずです。だれもが平等に人権を認められ、保障されて、初めて民主的な社会だといえるわけです。

部落差別をはじめ、さまざまな差別が絶えないということは、この人権尊重のたいせつさがまだ国民全体の問題として正しく理解されていない何よりの証拠です。

他人の人権をふみにじることが自らの人権をも侵しているのだということを、私たちは、もっと真剣に考え、自らの課題として学んでいかなければなりません。

一人ひとり〝自分の課題〟として、また、共通の課題として取り組むことが広く私たちの身の回りや、生活の中にある差別をなくすことに結びついて、しあわせな明るい民主主義社会を築くことになるのです。

結婚話しの時などよく血筋などということが問題にされていますが、特に同和地区の人との結婚問題になると「近親結婚が多いから、遺伝的に問題だ」といった理由で縁組みを避けようとする人が多いと聞きます。

そのような疑問やわだかまりをもっている人が多いと思いますが結論的には、まったく根拠のない偏見であると専門家の意見は一致しています。

同和地区では、ほんとうに近親結婚が多かったかということについて、ある歴史研究家は次のようにいっています。

厳しい身分差別の歴史の中で同和地区の人同志の結婚が圧倒的に多かったことは事実のようです。けれど江戸時代の戸籍にあたる宗門人別帳や、明治以後の壬申戸籍、その他さまざまな資料を調べてみると、県内各地に点在する同和地区相互の間で非常に広範囲の縁組みがおこなわれています。

つづく

おくやみ

（八月三十一日現在）

次の皆さんがなくなられました。つつしんでごめい福をお祈りいたします。

高橋と久みさん　野竹七五
宮島む津みさん　中央五丁目（下川原柳）八七
戸島未武さん　小泉四六
松本良子さん　踏入二丁目（踏入）五二
山浦幸郎さん　上田原六
林キヨエさん　下之郷八〇
手塚延秋さん　神畑六二
秋山三造さん　鍛治町七四
小野歡一郎さん　中央四丁目（丸堀）六六
柳沢やなさん　中村八一
大矢けさおさん　大久保八三
鈴木亨さん　大屋四四
矢島すいのさん　中央二丁目（海野町）八一
井沢茂一郎さん　越戸七〇
寺島シンさん　下之条七五
高木りきさん　矢沢八四
古平志やうさん　上本郷八一
尾島一二七さん　下塩尻七八
武捨文子さん　中央北一丁目（新田）六三
伊藤うまじさん　下之郷七三
西沢嘉雄さん　上室賀六一
三井たつよさん　中央五丁目（上鍛治町）五五
稲葉寛さん　中央六丁目（鍛治町）五二
久保田みさをさん　中央三丁目（田町）七〇
園田馬吉さん　五加八〇
堀井清太郎さん　材木町二丁目（染屋）五六
北条勝さん　国分七八
中野新治さん　上室賀七三
佐藤寛さん　赤坂〇
小池昭男さん　保野〇
西沢房次郎さん　奈良尾八一
関こをさん　赤坂八三
清水つきじさん　上室賀八三
高野隆次さん　下堀五四
青木よし江さん　常磐城一丁目（西脇）八三
岡森正躬さん　平井寺七八
田中通さん　矢沢八六
荒井はつさん　上室賀八七
鎌原義司さん　大湯六八
阿形さくさん　中央一丁目（鷹匠町）九二
元木平一郎さん　奈良尾七〇
林茂枝さん　浦野七〇